

わくわく体験デー

8月13日から15日の3日間、デイケアでの利用者様の様子をご家族の皆様にも知っていただくため、「わくわく体験デー」を開催しました。普段なかなか見ることのできない、体操や制作活動の様子をご家族の皆様に見ていただきました。楽しそうな姿に「安心しました」といった声が聞かれました。参観日では、まず体操の様子をご覧いただきました。「家では体操なんてしないのに、ここではやるんですね!」「あんなに体が動くんってびっくり!」と、ご家族の皆様は驚かれていました。また、ご自宅では「疲れた」「別に」という返事しか返ってこないというご家族から、「今日はニコニコしていて、とても楽しそうな顔を見られて安心しました。ぜひまた開催してほしいです」といった嬉しいお声をいただくことができました。利用者様も、ご家族が来られることをお伝えすると、いつも以上に元気よく来所され、とても嬉しそうなお様子でした。



● 昼食試食会

お食事の試食会も行いました。日頃、利用者様が召し上がっているお食事を、ご家族の皆様にも実際に試食していただきました。「薄味だけど美味しい」「柔らかくて食べやすいのね」といった感想をいただきました。利用者様も、ご家族と一緒に食卓を囲み、いつも以上にお話が弾んでいらっしゃいました。これからも、利用者様の健康を考えた、美味しく楽しいお食事を提供してまいります。



● 世界に一つだけの「海のスノードーム」作り

今回の制作活動は、夏らしく「海のスノードーム」作りに挑戦しました。瓶の中に魚や海藻など、好きな小物を選んで入れていただきます。「この小物にはこれが合いそう」「いろんな色を混ぜてみよう」と、完成を想像しながら、皆様真剣な表情で取り組まれていました。洗濯のりや水で作った液体にラメを混ぜ、瓶に注ぎ、最後の仕上げ。完成したスノードームを手を、皆様からは「きらきらしてきれい!」「家に帰ったら部屋に飾るわ」と喜びの声が聞かれました。ご家族の皆様にも、いきいきと活動されている利用者様の姿を見ていただくことができ、とても有意義な参観日となりました。



● 体組成測定とリハビリ室の見学

リハビリ室の見学と体組成計測をしました。専門の機械を使って体の筋肉量や脂肪量を測定することで、ご自身の体の状態を正確に把握することができます。測定結果に一喜一憂されながらも、皆様ご自身の健康への意識をさらに高めていらっしゃいました。測定後は、実際にリハビリが行われているリハビリ室を見学していただきました。様々なトレーニング機器や、理学療法士・作業療法士が利用者様とマンツーマンで向き合う様子を見て、「こういうところでリハビリしてるのね」「頑張ってるわ」といった声が聞かれました。今回の見学と測定を通して、皆様にはリハビリをより身近に感じていただけたようです。これからも、利用者様お一人おひとりの目標に合わせたリハビリをサポートしてまいります。



わたぼうし

令和7年10月発行

126号

秋っこ祭



秋の彩りを感じる「秋っこ祭」を開催しました

令和7年9月14日(日)、ケアセンター八潮では「秋っこ祭」を開催いたしました。例年この時期に行う季節行事として、利用者様はもちろん、家族の皆様にも楽しんでいただける時間となるよう工夫を凝らして準備を進めてまいりました。当日は朝から晴天に恵まれ、心地よい秋風に包まれるなかでの開催となり、笑顔と活気にあふれていました。

今回の祭りには、通所でご利用いただいている方もご希望により参加いただきました。家族様と一緒に来られる方も多く、さらにはお孫様を連れての参加も見られ、普段の施設生活ではなかなか得られない「世代を越えたふれあい」が実現しました。利用者様が小さなお孫様と手をつなぎながら会場を歩かれる姿は、スタッフにとっても心温まる光景でした。

イベントの目玉は屋台です。特にたこ焼き屋台は、焼きたての香ばしい匂いが会場いっぱいになり、利用者様の食欲をそそりました。たこ焼きを召し上がりながら「昔、祭りで食べた味を思い出すよ」と話される方や、「孫と一緒に食べられて嬉しい」と笑顔を見せる方もおられ、食を通じた思い出づくりの時間となりました。

さらに、職員手作りの「たこ焼きビンゴ」も大好評。皆様真剣な表情で挑戦されていました。見事にビンゴを揃えられた方には周

囲から大きな拍手が起こり、会場全体が一体となる盛り上がりを見せました。普段は控えめな方が思わず身を乗り出して投球される場面もあり、新たな一面が垣間見られる時間でもありました。

そしてもう一つの魅力は、地域のボランティア団体による多彩な催し物です。勇壮な響きで心を揺さぶる「八潮飛潮太鼓」様の和太鼓、力強さと華やかさを兼ね備えた「越谷向日葵連」様の阿波踊り、そして優雅に舞い、南国の風を感じさせる「フラ ハラウ レアレア」様のフラダンス。三組の皆様による演目はそれぞれに特色があり、会場の雰囲気を一層華やかにしてくれました。利用者様からは「体が自然にリズムを取っていた」「こんなに楽しい踊りを間近で見られて感激した」といった声が次々と寄せられました。

「秋っこ祭」を通じて、利用者様はもちろん、家族様にも普段の生活とはまた違った楽しみを味わっていただくことができました。世代を超えて一緒に笑い合う時間は、心身の活性化につながる大切な機会であると感じております。ケアセンター八潮では、今後もこのような行事を大切にし、利用者様一人ひとりの暮らしに彩りを添えられるよう努めてまいります。地域の皆様とのつながりを深めながら、「安心」と「楽しみ」のある生活をお届けできる施設を目指してまいります。

にこにこ 寄り合い 花壇 だより

次回発行予定

令和8年1月

を予定しております!

先月号で収穫した梅を漬けて梅干しにしました!出来上がった梅干を「美味しい!」「しょっぱくない!」と皆さん嬉しそうに食べていました。また来年も食べられるように梅の木をしっかりと世話していきましょう!



6月終わりごろに種から育て始めたスイカが食べ頃まで成長したので、収穫時期としては少し遅めですが9月24日にスイカを収穫しました。毎日水やりをし、丸まると大きくなっていくスイカの成長を心待ちに見守っていた皆さんの笑顔が眩しい収穫祭になりました。味も甘く、とても美味しいスイカでした!



介護老人保健施設

ケアセンター八潮

介護保険事業者番号 1151080019

〒340-0802 埼玉県八潮市鶴ヶ曽根1184-4

☎048-998-2220

広報誌がホームページに掲載されております。是非、ご覧ください。

わたぼうし

<https://cc-yashio.jp>



当施設でのリハビリの様子



Instagram



ボランティア紹介

八潮飛潮太鼓 様



6名による和太鼓演奏が、力強くもあたたかい音色を響かせました。一打一打に込められたリズムと息の合った演奏は、職員・ご利用者様ご家族様の心を自然と引き込み、笑顔と拍手があふれるひとときとなりました。



越谷向日葵連 様



色鮮やかな衣装に身を包み、会場いっぱいに笑顔と躍動感を届けました。太鼓や鉦のリズムに合わせて、手足が軽やかに舞い踊る姿は、まさにお祭りの熱気そのもの。利用者様も自然と体を揺らし、全体が一体となって会場を盛り上げました。



ニコちゃんclub 様

ケアセンター八潮の花壇のお手入れをさせていただいているニコちゃんclubからも2名の方がお手伝いに来てくれました！飲み物のオーダーを的確にご利用者様へお渡ししている姿はもはや職人。スムーズな運営の大きな要因となりました。



フラハウラ レアレア 様



南国の風を感じるフラダンスの舞を披露していただきました。リズムに合わせた優雅な踊りと笑顔に会場が包まれました。「ALOHA」の5文字には日本語で『思いやり・協調性・喜び・謙虚・忍耐』というハワイの大切な心が込められています。



キッチンカー(Café Stand OJICK) 様



秋こ祭開催に併せてキッチンカーも出店！夫婦で営む八潮のキッチンカー。出来立てのホットドックや1杯ごとに心を込めて丁寧に淹れたコーヒー、お持ち帰りにぴったりの揚げパンなどどれも絶品！ぜひ、また来ていただきたいですね。

ケアセンター八潮のサービス紹介

入所サービス

医師による全身管理・指導のもと、リハビリテーション・看護・介護サービスを提供致します。その方にあった介護やリハビリの計画書を作成して、日々の健康管理を整えてご自宅に帰れるよう施設全体で支援していきます。退所後また、生活動作が低下して介護負担が出た場合には再入所していただき、私達の介護・リハビリで再びご自宅へ戻れるよう状態回復に努めています。

対象の方

要介護1以上と認定された方

- ・ご自宅で又は入院によって食事や入浴などの基本的生活動作が低下した方
- ・認知症状により在宅生活が難しくなった方
- ・暑い時期、寒い時期だけご利用したい方
- ・歩行能力を上げる為の運動が必要なる方

提供する主なサービス

リハビリテーション／日常生活活動練習／体位交換、清拭、食事介助、入浴介助／比較的安定した疾病への医療や看護／理美容／催し物(お花見、納涼祭、敬老会、クリスマス会など)

お問い合わせ

サービスに関する質問・相談等がありましたらお気軽にお問い合わせ下さい。TEL:048-994-4515 (支援相談室直通)

短期入所サービス(ショートステイ)

在宅で生活されている要支援・要介護の方が、ご家族の病気や旅行・冠婚葬祭・介護疲れなどで介護が一時的に受けられなくなった時、短期間ご利用いただけます。ご利用者様の送迎も致します。



対象の方

要支援1、2または要介護1以上と認定された方

- ・リハビリ目的(介護保険の限度額に応じて、利用中は毎日でもリハビリできます)
 - ・介護疲れのリフレッシュ
 - ・ご家族の急な用事やお出かけ
 - ・医療的な処置を要する方、胃ろう・ストマ・インシュリン・バルーンカテーテル・時々吸引を必要とする方等の対応も可能です。
- ※お申込は2ヶ月前の1日より予約を受けています。緊急でご利用されたい方でも、出来る限り調整しますのでご相談下さい。

提供する主なサービス

入所サービスと同様

七夕を開催しました



7月7日、毎年恒例の「七夕行事」を開催いたしました。入居者の皆様と一緒に色とりどりの短冊や飾りを笹の葉に飾り付け、それぞれの願い事を込めて七夕を楽しみました。皆様からは、心温まる願い事がたくさん寄せられ、笹の葉もにぎやかに彩られました。「昔はよくやっていた」というお話を聴き、行事を通して昔懐かしい季節の行事を思い出していただけたのではないかと思います。これからも、皆様に四季折々の楽しみを感じて頂けるよう、職員一同努めてまいります。



施設の「リハビリ」



ケアセンター八潮の入所リハビリでは、八潮市唯一の介護老人保健施設として在宅復帰を目指したリハビリを提供しています。施設に入所された利用者様の自宅など実際の生活環境へリハビリスタッフが伺い、在宅復帰に必要な能力を評価し、利用者様の個人個人に合わせたリハビリを毎日提供しています。施設の入所担当のスタッフは、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が合計14人在籍しており、1カ月ごとに評価を実施し本人様に最適なりハビリを提供できるようにしています。そして、在宅復帰を果たした後の生活をサポート出来るよう通所リハビリテーションや訪問リハビリテーション等様々な側面から利用者様を支えていける体制を整えています。